令和4年度 No.2

駒岡小学校だより

5月号

感謝の気持ちを忘れず 全校で心を一つに メモリアルイヤー 最高の駒っ子トレイン

校長　岸田 薫

風薫るさわやかな季節になりました。駒岡小学校の周辺は緑が多く、新緑のまぶしさに、その生命力を感じます。校庭から聞こえる子どもたちの声もまた、活力にあふれていて、充実した学校生活をスタートさせていることがうかがえます。4月に入学した1年生も、6年生のあたたかいバックアップのもと、ずいぶんと学校生活に慣れてきたところです。

さて、4月から、体育館への渡り廊下に、横断幕が飾られていることにお気付きでしょうか。今年は、駒岡小学校にとって、大きな節目の年です。本校は、はじめは、上末吉小学校の分校として設立されましたが、1972年、昭和47年に「駒岡小学校」として独立し、今年、ちょうど50周年を迎えます。

昨年度から50周年を祝う準備を始め、5月には航空写真の撮影、11月には記念式典も予定しています。渡り廊下の横断幕の言葉「感謝の気持ちを大切に、心を一つに」は、昨年度、児童会で議論しながら子どもたちが作り上げた50周年のスローガンからきています。正式には、「感謝の気持ちを忘れず 全校で心を一つに メモリアルイヤー 最高の駒っ子トレイン」で、今年は、様々な教育活動を、このスローガンに照らして進めていきます。

スローガンにある「駒っ子トレイン」には、「協力・団結・支え合い・つながり」といった意味が込められています。一両だけでは動かない、全ての車両が足並みを揃え、同じ目的地に向かってつながって進む、そんな姿を自分たちに重ねた言葉です。また、様々な人に支えられて今の駒岡小学校があり、その歴史を未来へつなげていきたい、という願いも込められています。

学校も、「学校」という1両の車両だけでは動けません。なぜなら、地域の中の学校、地域に支えられてこその学校だからです。この50年、ご家庭や地域の方々に支えられ、地域が生きた学びの場となり、駒岡の子どもたちが育まれてきました。「やさしく 正しく 高め合って 生きる」という学校教育目標に向かって、ご家庭や地域としっかりとつながり、全職員で50周年の駒岡小学校の教育活動を進めてまいります。ご家庭や地域の皆様におかれましても、ぜひとも、「駒っ子トレイン」の一員となって、50周年の駒岡小学校を共に創り上げていただければと思います。

50周年の駒岡小学校を、どうぞよろしくお願いいたします。